

水化学部会定例研究会開催概要

水化学部会では最新のプラントに関する情報交換を目的に定期的に研究会を開催している。最近行われた研究会の概要及び講演テーマを次回開催予定の研究会と併せて下記に示す。

なお、各講演資料は水化学部会ホームページに掲載されているので、詳細についてはそちらを参照下さい。

◎ 第 15 回研究会（平成 24 年 3 月 7 日：東芝研修センター）

福島第一原子力発電所における事故で発生した放射性滞留水の放射能除去および津波、海水注入によって滞留水に混入した塩分除去の観点から講じられた様々な対策について、概要、これまでの成果、今後の取組みについて紹介された。

講演 1 「福島第一原子力発電所事故の経過状況について」東京電力(株) 實重宏明氏

講演 2 「海水注入後における使用済み燃料貯蔵プールの水質と対応」東京電力(株) 高守謙郎氏

講演 3 「キュリオンメディアによる滞留汚染水処理について」(一財)電力中央研究所 小山正史氏

講演 4 「福島第一原子力発電所汚染滞留水処理技術の開発」(株)東芝 沖田壮史氏

講演 5 「RO 膜による放射性廃液の処理技術」日立 GE ニュークリア・エナジー(株) 浅野隆氏

◎ 第 16 回研究会（平成 24 年 6 月 1 日：日本原子力発電株式会社本店）

原子力学会（標準委員会）で進められている BWR および PWR 原子力発電所の水化学管理に係る学会標準策定に関して、水化学関係者の意見を広く取り入れることを目的として、標準の概要および今後の進め方について紹介された。

講演 1 「水化学管理標準の概要」日本原子力発電(株) 久宗健志氏

講演 2 「BWR/PWR 水化学管理指針の概要」中国電力(株) 梶谷博康氏

講演 3 「BWR 水化学管理値の設定根拠」日立 GE ニュークリア・エナジー(株) 碓井直志氏

講演 4 「PWR 化学分析標準の制定」三菱重工業(株) 西村孝夫氏

◎ 第 17 回研究会（平成 24 年 10 月 22 日：北海道電力株式会社本店）

福島第一原子力発電所事故以降、原子力に対してより一層の安心・信頼を獲得するために更なる被ばく線量低減への取り組みが重要となっており、今後の原子力発電所再稼動に

向けた被ばく線量低減への一助とするべく最近の被ばく低減技術と今後の課題が紹介された。また、本定例研究会以降は継続して福島第一原子力発電所事故に関連する事項が紹介されることとなり、学会事故調査委員会の活動状況等が紹介された。

講演 1「水化学ロードマップにおける被ばく低減の位置づけと今後の課題」関西電力(株) 寺地巧氏

講演 2「泊 3 号機温態機能試験からの亜鉛注入による線量低減効果」北海道電力(株) 坂本孝弘氏

講演 3「東芝における BWR プラント被ばく線源低減技術」(株)東芝 山本誠二氏

講演 4「BWR プラントの線量低減技術と今後の課題」日立 GE ニュークリア・エナジー(株) 清水亮介氏

講演 5「日本原子力学会福島第一原子力発電所事故調査委員会での活動状況」(独)日本原子力研究開発機構 内田俊介氏

講演 6「欧文誌 50 周年記念誌レビューペーパー執筆状況」(独)日本原子力研究開発機構 内田俊介氏

◎ 第 18 回研究会 (平成 25 年 3 月 8 日 : 一般財団法人電力中央研究所泊江地区)

福島第一原子力発電所の現状と「政府・東京電力中長期対策会議」によって策定された中長期ロードマップに基づき進められてきた福島第一原子力発電所 1~4 号機の廃止措置等に向けた取り組み及び研究開発の状況が水化学の観点から紹介された。

講演 1「福島第一原子力発電所の廃炉に向けた取組み」東京電力(株) 牧平淳智氏

講演 2「格納容器内部調査について」東京電力(株) 高森謙郎氏

講演 3「JAEA における 1F 関連技術開発の現状 ―海水と放射線が材料に与える影響に関する検討―」(独)日本原子力研究開発機構 塚田隆氏

講演 4「海水成分を含む水の放射線分解に関する検討」(独)日本原子力研究開発機構 端邦樹氏

講演 5「学会事故調査委員会の活動状況について」(独)日本原子力研究開発機構 内田俊介氏

◎ 第 19 回研究会 (平成 25 年 6 月 27 日 : 三菱重工業株式会社横浜ビル)

プラント機器・配管へのスケール付着に起因するプラント長期健全性、プラント性能等に及ぼす影響の実体とスケール付着問題の解決に向けた対応策とその取り組み状況が紹介された。

講演 1「PWR プラントにおけるスケール付着問題」関西電力(株) 寺地巧氏

講演 2 「PWR プラント 2 次系スケール付着抑制対策について」 三菱重工業(株) 山崎慎吾氏

講演 3 「ゾルゲル法による鉄酸化物付着抑制コーティング技術」 (株)東芝 森島康雄氏

講演 4 「A Novel Fouling Mitigation Method for Jet Pump Components in BWR」 日立 GE ニュークリア・エネルギー(株) 長瀬誠氏

講演 5 「火力発電プラントのスケール問題および国際水処理ガイダンスの動向」 (一財) 電力中央研究所 平野秀朗氏

講演 6 「学会事故調査委員会進捗状況報告」 (独)日本原子力研究開発機構 内田俊介氏

◎ 第 20 回研究会【予定】(平成 25 年 10 月 29 日：九州電力株式会社本店)

原子力発電所再稼働後の安全安定運転および世界最高水準の低被ばく線量の実現に向けた原子力発電所の長期停止に伴う水質管理について紹介が行われる予定となっている。